



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

東・福

上場会社名 イフジ産業株式会社 上場取引所
コード番号 2924 URL <https://ifuji.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 宗徳
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 原 敬 (TEL) 092-938-4561
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 6,997 | 54.7 | 744 | 85.5 | 768 | 87.1 | 695 | 145.7 |
| 2023年3月期第1四半期 | 4,523 | △2.8 | 401 | 3.6 | 410 | 4.2 | 283 | 4.3 |

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 707百万円(144.4%) 2023年3月期第1四半期 289百万円(9.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第1四半期 | 84.38 | — |
| 2023年3月期第1四半期 | 34.48 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 14,035 | 8,965 | 63.9 |
| 2023年3月期 | 13,669 | 8,430 | 61.7 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 8,965百万円 2023年3月期 8,430百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 14.00 | — | 21.00 | 35.00 |
| 2024年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2024年3月期(予想) | — | 26.00 | — | 20.00 | 46.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2023年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 12.00円 記念配当 2円00銭(創立50周年記念配当)

(注) 配当予想については、本日(2023年8月9日)に公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 13,241 | 48.3 | 1,203 | 80.0 | 1,242 | 80.3 | 1,023 | 115.1 | 124.18 |
| 通期 | 24,865 | 19.0 | 1,798 | 14.1 | 1,844 | 14.2 | 1,440 | 28.9 | 174.69 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 業績予想については、本日(2023年8月9日)に公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2024年3月期1Q | 8,345,370株 | 2023年3月期 | 8,345,370株 |
| 2024年3月期1Q | 101,656株 | 2023年3月期 | 101,556株 |
| 2024年3月期1Q | 8,243,783株 | 2023年3月期1Q | 8,211,764株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (収益認識関係) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復傾向にあるものの、円安の進行やウクライナ問題の長期化等に伴う原材料価格やエネルギー価格の上昇による物価上昇等、景気の先行きには注視が必要な状況にあります。

食品業界におきましては、円安や世界的なインフレの影響等により原材料価格や製商品価格の値上げが相次ぎました。また、鶏卵業界では、2022年秋から2023年初頭にかけて過去最大規模の鳥インフルエンザが発生し、採卵鶏の殺処分数が国内の採卵鶏総数の1割超に当たる約1,700万羽となり、年明け以降、鶏卵の極度の供給不足に伴う鶏卵相場の高騰が続いております。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、鶏卵相場が大幅に上昇したことや販売価格改定を進めたこと等により前年同期比54.7%増の6,997百万円となりました。

損益につきましては、売上高の増加等により連結営業利益は同85.5%増の744百万円、連結経常利益は同87.1%増の768百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、役員退職慰労金の支給により課税所得が減少し法人税等が低く抑えられたことから、同145.7%増の695百万円となりました。なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、いずれも第1四半期連結累計期間において3期連続増益となり、同期間としては過去最高益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①液卵関連事業

当セグメントにおきましては、主要な商品である液卵の販売単価及び原料の仕入単価が鶏卵相場に連動して変動するものが多くあり、鶏卵相場が高く推移した場合は販売単価及び仕入単価はともに高く推移します。逆に、鶏卵相場が低く推移した場合は販売単価及び仕入単価はともに低く推移します。そのため、販売単価と仕入単価の差益の一定額以上の確保と販売数量の確保により利益が最大になるように努めております。

当セグメントにおける売上の指標である販売数量につきましては、前年同期比7.9%減となりました。これは主に、極度の鶏卵不足の中、当社の液卵供給に対し取引条件等を見直した結果、一部の得意先に販売数量の制限を行ったことや新規拡販を控えたこと、また、得意先である食品メーカーにおいて鶏卵使用製品の出荷を制限したことや新商品販売を控えたこと等により液卵の使用量が減少したことによるものであります。

売上高につきましては、販売数量は減少したものの、鶏卵相場（全農東京Mサイズ基準値）が前年同期比+63.1%（+135円/kg）と大幅に上昇したことに伴い、連動する液卵の販売単価も上昇しました。また、賃金や光熱費の値上がりをはじめとする様々な製造コストの増加や、鳥インフルエンザ多発に伴う鶏卵の供給不足による原料仕入価格の高騰、さらに得意先からの要請を受けて極力安定供給に努めるべく輸入卵を含む割高な原料を買い付けたことに伴い、販売価格の改定を進めました。その結果、液卵売上高は前年同期比62.4%増の6,403百万円となりました。また、加工品売上高は、ゆで卵や茶碗蒸しベース等の販売価格の改定や卵白プロテインの販売増等により同41.3%増の216百万円、その他売上高は鶏卵販売の減少等により同56.6%減の73百万円となりました。この結果、当セグメント合計の売上高は同56.9%増の6,693百万円となりました。

セグメント利益につきましては、前述のとおり製造コストの増加や原料仕入価格の高騰に対応するため販売価格の改定を行ったこと、また製造コストの増加に対応するため工場の生産効率の向上や歩留まりの向上に努めるなど、業績を向上させるべく様々な施策を講じた結果、前年同期比88.2%増の712百万円となりました。

②調味料関連事業

当セグメントの売上高につきましては、原料仕入価格の値上がりに対応するため販売価格の改定を進めたことや、当社グループ内での卵白プロテインの委託加工等の販売増加及び健康食品等の付加価値商品向けの販売が増加したこと等により、前年同期比19.2%増の331百万円となりました。

セグメント利益につきましては、前述のとおり売上高が増加したこと等により同50.4%増の27百万円となりました。

③その他

当セグメントは太陽光発電であり、売上高は前年同期比3.5%減の6百万円となり、セグメント利益は同1.2%減の4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は14,035百万円となり、前連結会計年度末に比べ365百万円増加しました。

流動資産は8,840百万円となり、前連結会計年度末に比べ319百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加123百万円、商品及び製品の増加606百万円、原材料及び貯蔵品の増加321百万円、現金及び預金の減少799百万円等によるものであります。

固定資産は5,194百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円増加しました。主な要因は、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定の増加92百万円及び機械装置及び運搬具の減少68百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円減少しました。

流動負債は4,402百万円となり、前連結会計年度末に比べ474百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加509百万円、短期借入金の増加326百万円、未払法人税等の減少311百万円等によるものであります。

固定負債は667百万円となり、前連結会計年度末に比べ643百万円減少しました。主な要因は、長期借入金の減少129百万円、長期未払金の減少516百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は8,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ534百万円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益695百万円の計上等により利益剰余金が522百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間までの業績の状況及び今後の見通し等を勘案し、2023年5月8日に「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました2024年3月期第2四半期の業績予想並びに配当予想について修正しております。

詳細につきましては、本日(2023年8月9日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,668 | 2,868 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,630 | 3,753 |
| 商品及び製品 | 643 | 1,249 |
| 仕掛品 | 89 | 117 |
| 原材料及び貯蔵品 | 491 | 812 |
| その他 | 28 | 64 |
| 貸倒引当金 | △30 | △25 |
| 流動資産合計 | 8,520 | 8,840 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,644 | 1,666 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,158 | 1,090 |
| 土地 | 1,915 | 1,915 |
| リース資産 | 6 | 6 |
| その他(純額) | 124 | 215 |
| 有形固定資産合計 | 4,849 | 4,894 |
| 無形固定資産 | | |
| 無形固定資産 | 6 | 6 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 129 | 147 |
| 繰延税金資産 | 151 | 119 |
| その他 | 16 | 32 |
| 貸倒引当金 | △5 | △5 |
| 投資その他の資産合計 | 292 | 294 |
| 固定資産合計 | 5,148 | 5,194 |
| 資産合計 | 13,669 | 14,035 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,272 | 1,782 |
| 短期借入金 | 960 | 1,286 |
| リース債務 | 1 | 1 |
| 未払法人税等 | 366 | 55 |
| 賞与引当金 | 183 | 48 |
| 役員賞与引当金 | — | 8 |
| その他 | 1,143 | 1,220 |
| 流動負債合計 | 3,927 | 4,402 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 708 | 579 |
| リース債務 | 5 | 5 |
| 長期未払金 | 562 | 46 |
| その他 | 34 | 36 |
| 固定負債合計 | 1,311 | 667 |
| 負債合計 | 5,239 | 5,070 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 455 | 455 |
| 資本剰余金 | 392 | 392 |
| 利益剰余金 | 7,607 | 8,130 |
| 自己株式 | △65 | △65 |
| 株主資本合計 | 8,389 | 8,912 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 40 | 52 |
| その他の包括利益累計額合計 | 40 | 52 |
| 純資産合計 | 8,430 | 8,965 |
| 負債純資産合計 | 13,669 | 14,035 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高 | 4,523 | 6,997 |
| 売上原価 | 3,578 | 5,695 |
| 売上総利益 | 944 | 1,302 |
| 販売費及び一般管理費 | 542 | 557 |
| 営業利益 | 401 | 744 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | — |
| 受取配当金 | 0 | 0 |
| 受取保険金 | — | 9 |
| 受取賃貸料 | 6 | 6 |
| その他 | 4 | 9 |
| 営業外収益合計 | 10 | 25 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1 | 1 |
| 営業外費用合計 | 1 | 1 |
| 経常利益 | 410 | 768 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 410 | 768 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 122 | 46 |
| 法人税等調整額 | 4 | 26 |
| 法人税等合計 | 127 | 72 |
| 四半期純利益 | 283 | 695 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 283 | 695 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|-----------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 283 | 695 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6 | 12 |
| その他の包括利益合計 | 6 | 12 |
| 四半期包括利益 | 289 | 707 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 289 | 707 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|---------|-------|------------|-------|
| | 液卵関連事業 | 調味料関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,267 | 249 | 4,516 | 7 | 4,523 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 28 | 28 | — | 28 |
| 計 | 4,267 | 277 | 4,544 | 7 | 4,551 |
| セグメント利益 | 378 | 18 | 397 | 4 | 401 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計 | 397 |
| 「その他」の区分の利益 | 4 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 401 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|---------|-------|------------|-------|
| | 液卵関連事業 | 調味料関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,693 | 296 | 6,990 | 6 | 6,997 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 34 | 34 | — | 34 |
| 計 | 6,693 | 331 | 7,024 | 6 | 7,031 |
| セグメント利益 | 712 | 27 | 740 | 4 | 744 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計 | 740 |
| 「その他」の区分の利益 | 4 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 744 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|---------------|---------|---------|-------|------------|-------|
| | 液卵関連事業 | 調味料関連事業 | 計 | | |
| 液卵 | 3,285 | — | 3,285 | — | 3,285 |
| 凍結卵 | 659 | — | 659 | — | 659 |
| 卵加工品 | 152 | — | 152 | — | 152 |
| その他鶏卵関連 | 169 | — | 169 | — | 169 |
| 調味料 | — | 249 | 249 | — | 249 |
| その他 | — | — | — | 7 | 7 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,267 | 249 | 4,516 | 7 | 4,523 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 4,267 | 249 | 4,516 | 7 | 4,523 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|---------------|---------|---------|-------|------------|-------|
| | 液卵関連事業 | 調味料関連事業 | 計 | | |
| 液卵 | 5,258 | — | 5,258 | — | 5,258 |
| 凍結卵 | 1,145 | — | 1,145 | — | 1,145 |
| 卵加工品 | 216 | — | 216 | — | 216 |
| その他鶏卵関連 | 73 | — | 73 | — | 73 |
| 調味料 | — | 296 | 296 | — | 296 |
| その他 | — | — | — | 6 | 6 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 6,693 | 296 | 6,990 | 6 | 6,997 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 6,693 | 296 | 6,990 | 6 | 6,997 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。